

| | |
|------------------|---|
| Title | 小特集：環境政策のフロンティア |
| Sub Title | 序 Preface |
| Author | 大沼, あゆみ(Onuma, Ayumi) |
| Publisher | 慶應義塾経済学会 |
| Publication year | 2005 |
| Jtitle | 三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.98, No.2 (2005. 7) ,p.139(1)- 142(4) |
| JaLC DOI | |
| Abstract | |
| Notes | 小特集：環境政策のフロンティア |
| Genre | Article |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-20050701-0001 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

小特集：環境政策のフロンティア

2005 年 3 月 16, 17 日にかけて「慶應環境会議」が行われた。第三回目となる今回は、「環境政策のフロンティア」として最新の環境政策に関わる報告および質疑応答が行われた。

環境問題は、今日最も深刻な問題の一つである。世界各国は、この問題に対処すべく、効果的な政策的設計に力を注いでいる。一方で、環境問題の多くが経済活動に起因するため、経済学からの政策設計が求められ、研究者と政策実務者間の相互交流がますます活発になるべきである。本コンファレンスでは、こうした政策設計での現状をもとに、大学研究者、官庁・産業界の第一線で環境問題に取り組む実務者からの報告を組むことで、今後の、とくにわが国における環境政策の方向性や課題・問題点の所在を明確化することが目的であった。

第一日の『地球温暖化問題』では 6 人から、また、第二日の『循環型社会構築問題』では 7 人の報告を得た。プログラムにあるとおり、これらの報告者の約半数は実務者である。フロアー参加者も同様に官界・産業界・学界にわたり、きわめて熱心な質疑応答が行われ、非常に有益で刺激的な場となったことは大きな喜びであった。

本特集では、この報告の中から、6 篇の論文を掲載した。また、本コンファレンスには都合により参加されなかったが、天野明弘教授およびマイケル・グラブ博士の地球温暖化問題に関する研究論文を掲載し、計 8 篇の特集としてまとめることができた。

本コンファレンスでは、慶應義塾大学経済学会より支援をいただいた。ここに記して、心よりの感謝を表したい。

大 沼 あ ゆ み
(経済学部教授)

プログラム

3月16日（水） テーマ：『地球温暖化』

午前の部 司会 山口光恒（慶應義塾大学）

10：00－10：40 秋元圭吾（地球環境産業技術研究機構：RITE）

「二酸化炭素濃度安定化における技術の役割」

10：40－11：10 質疑応答

11：15－11：45 上河原献二（環境省）

「中央環境審議会『地球温暖化対策推進大綱の評価・見直しを踏まえた新たな地球温暖化対策の方向性について』（第2次答申）」

11：45－12：30 質疑応答

12：30－13：30 ランチ

午後の部 司会 大沼あゆみ（慶應義塾大学）

13：30－14：00 山形 浩史（経済産業省）

「日本の京都議定書目標達成策とポスト京都の枠組み」

14：00－14：45 質疑応答

14：50－15：20 榎本晃章（電気事業連合会）

「日本経団連自主協定の展望と課題」

15：20－15：40 質疑応答

15：45－16：15 村瀬信也（上智大学）

「気候変動に関する将来枠組構想－国際法・国際組織法からの視点－」

16：15－16：35 質疑応答

16：40－17：00 山口光恒（慶應義塾大学）

「ポスト京都議定書の枠組み」

17：00－17：20 質疑応答

3月17日(木) テーマ:『循環型社会の構築』

午前の部 司会 山口光恒(慶應義塾大学)

10:00-10:30 大沼あゆみ(慶應義塾大学)
「環境標準化について」

10:30-10:45 質疑応答

10:50-11:20 細田衛士(慶應義塾大学)
「生産物連鎖のフロー制御と「廃棄物」の定義問題」

11:20-11:35 質疑応答

11:40-12:10 岡敏弘(福井県立大学)
「リサイクル政策における規制と価格利用-家電リサイクル分析その後-」

12:15-12:30 質疑応答

12:30-13:30 ランチ

午後の部:自動車リサイクルについて 司会:外川健一(九州大学)

13:30-16:45 富高幸雄(日刊市況通信社)
「自動車リサイクル法と自動車メーカーのリサイクル責任の実際」
中本隆宏(みずほ総研)
「自動車リサイクル部品市場の現状と今後」

鹿島茂(中央大学)
「東アジア諸国での日本発の使用済み自動車及び部品の不適切な使用・再資源化による地球環境負荷増大の実態とその防止策の検討」

外川健一(九州大学)
「自動車リサイクル法施行に伴う業界の変化について」
質疑応答

参加者（アイウエオ順）

| | | | |
|-------|------------------|-------|------------------|
| 青柳 雅 | (株) 三菱総合研究所 | 鈴岡章黄 | 帝人ファイバー株式会社 |
| 秋元圭吾 | 地球環境産業技術研究機構 | 竹内啓介 | 竹内リサイクル研究所 |
| 上野 潔 | 三菱電機株式会社 | 十市 勉 | (財) 日本エネルギー経済研究所 |
| 太田 元 | 同志社大学 | 外川健一 | 九州大学 |
| 大塚 直 | 早稲田大学 | 富高幸雄 | 日刊市況通信社 |
| 大沼あゆみ | 慶應義塾大学 | 中本隆宏 | みずほ情報総研株式会社 |
| 岡 敏弘 | 福井県立大学 | 西村郁夫 | 東京電力株式会社 |
| 小倉康嗣 | JFE ホールディングス | 初鹿將之 | 東京電力株式会社 |
| 鹿島 茂 | 中央大学 | 深野弘行 | 経済産業省 |
| 加藤 聡 | クリスタルクレイ株式会社 | 古山輝夫 | 新日本製鐵株式会社 |
| 加藤忠利 | トヨタ自動車株式会社 | 細田衛士 | 慶應義塾大学 |
| 上河原献二 | 環境省 | 堀越健爾 | 東亜道路工業株式会社 |
| 岸本吉生 | 経済産業省 | 榊本晃章 | 電気事業連合会 |
| 北道佳久 | 帝人ファイバー株式会社 | 馬奈木俊介 | 東京農工大学 |
| 木村耕太郎 | (財) 地球産業文化研究所 | 椋田哲史 | (社) 日本経済団体連合会 |
| 工藤拓毅 | (財) 日本エネルギー経済研究所 | 村瀬信也 | 上智大学 |
| 小谷勝彦 | 新日本製鐵株式会社 | 森本かおり | 自動車新聞社 |
| 小林景子 | 株式会社 IWD | 山形浩史 | 経済産業省 |
| 榊原敏一 | 株式会社 啓愛社 | 山口耕二 | 日本電気株式会社 (NEC) |
| 笹之内雅幸 | トヨタ自動車株式会社 | 山口光恒 | 慶應義塾大学 |
| 澤 昭裕 | 東京大学先端科学技術研究センター | 六車 明 | 慶應義塾大学 |
| 柴田親宏 | 東亜道路工業株式会社 | 渡邊哲人 | 税理士法人 渡邊リーゼンバーグ |
| 新熊隆嘉 | 東京外国語大学 | 渡邊徳人 | 税理士法人 渡邊リーゼンバーグ |
| 杉山 孝 | 株式会社 IWD | | |